研究タイトル：

アメリカ文学および批評理論の研究

氏名：	赤山　幸太郎／AKAYAMA Kotaro	E-mail：	akayama @yonago-k.ac.jp
職名：	准教授	学位：	修士（文学）

所属学会・協会：	日本アメリカ文学会、日本英文学会、日本ウィリアム・フォークナー協会
キーワード：	20 世紀アメリカ文学、ウィリアム・フォークナー、批評理論
技術相談 提供可能技術：	・アメリカ文学・英語教育について ・現代社会における科学技術の哲学的・思想的意味について

研究内容：　批評理論を駆使したウィリアム・フォークナーの小説の分析

■ウィリアム・フォークナー研究
■批評理論研究

・アメリカのノーベル賞作家ウィリアム・フォークナー（William Faulkner：1897-1962）の主要作品を、批評理論（哲学、精神分析、言語学、記号論、社会学、政治学、経済学、法学、文化人類学、等）を駆使して分析・研究している。

科目	英語総合 Ⅱ、基礎英語演習 Ⅱ、基礎英語演習 Ⅲ
過去の実績	・『アメリカ文学における階級―格差社会の本質を問う』（英宝社）共著 ・『フォークナー事典』（松柏社）分担執筆
近年の業績 （研究・教育論文、特許含む）	・「『エルサレムよ、我もし汝を忘れなば』における〈生存の技法〉 ― フォークナーの「ロマン主義」批判 ― 」（『中・四国アメリカ文学研究』第48号） ・「『村』におけるスノープシズムの精神解剖学 ― フォークナーの喜劇的「資本主義」批判 ― 」（『中・四国アメリカ文学研究』第47号） ・「William Faulkner の小説における啓蒙的理性批判 ― 「法の暴力」を超えて」（『中・四国アメリカ文学研究』第39号） ・「William Faulkner の小説における「喪の作業」と旧南部の「亡霊」」（『中・四国アメリカ文学研究』第36号） ・「Joe Christmas の主体化と Ideology の再生産 ― *Light in August* における反復構造をめぐって ― 」（『中・四国アメリカ文学研究』第34号）